

逗子アーデンヒル住宅地へのミニバス導入に関する陳情

陳情の趣旨

逗子アーデンヒル自治会では、長年にわたり逗子アーデンヒル住宅地へのバス導入について、逗子市に要望してまいりました。最近では、平成27年11月25日付け平井市長宛てに嘆願書を提出しました。残念ながら今日に至るまで実現しておりません。

今般、病院建設に伴いバス路線延長の話が出たことから、本年10月18日付けにて、平井市長に要望書を提出しました（添付）

これらの嘆願書、要望書の中で、逗子アーデンヒル住民、県営南台住宅住民及び沼中学校関係者の中からもミニバス導入を要望し、行政にお願いして参りました。また神武寺地区にお住まいの方々からは、東逗子駅への足の確保の要望もあって聞いております。

市議会として病院問題と並行してご議論頂きたい、「逗子アーデンヒル住宅地内（沼中及び花の森公園上部付近）へのミニバス導入」を陳情致します。

陳情の理由

今回市議会に陳情をさせて頂く理由は、以下3点です。

1. 病院への足の確保が必須である

⇒アーデンヒル住民、南台住民、沼中教職員・生徒の足として乗客の増加はバスの採算を向上させる。

2. 路線バス導入には、アーデンヒル入り口の改良工事に9千万円の費用が必要である。⇒ミニバス導入であれば改良工事費用を最小化できる。

3. 市財政が厳しさを増す今日、病院への交通手段確保費用を少なくすると共に、周辺住民の足も確保できる一石二鳥の施策である。

⇒ミニバスのアザリエ路線を、東逗子駅～病院～アーデンヒルと延伸することは、投資が少なく、効果的である。

平成29年11月14日

逗子市沼間3-21-1

きくち とおる

逗子アーデンヒル自治会会長 菊地 透



逗子市議会議長 様

